



# 新観光統計調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H25 年度	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策	[ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
<p>[事業目的]</p> <p>観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」に対応した観光客動態調査を実施することにより、本県の観光施策等への活用を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 観光客動態調査</p> <p>○調査方法 調査員による面接調査</p> <p>○調査地点 県内主要観光地17地点（一乗谷朝倉氏遺跡、東尋坊、丸岡城、芝政ワールド、あわら温泉、永平寺、恐竜博物館、スキージャム勝山、平成大野屋、越前そばの里、越前陶芸村、道の駅「越前」、氣比神宮、日本海さかな街、レンボーライン、蘇洞門、道の駅「シーサイド高浜」）</p> <p>○調査項目 年齢・性別、旅行目的、旅行形態、交通手段、宿泊数、訪問観光地点数、観光消費額等</p> <p>○回収数 12,000サンプル以上（サンプル数には同行者数を含む）</p> <p>(2) 観光客動態調査（簡易調査）</p> <p>○調査方法 調査員による面接調査</p> <p>○調査地点 県内主要観光地13地点（越前松島水族館、西山公園、道の駅「若狭おばま」、熊川宿、九頭竜湖、常神半島、おばま食文化館、道の駅「河野」、うみんぴあ大飯、海遊バザール千鳥苑、道の駅「名田庄」、和紙の里、水晶浜海水浴場）</p> <p>○調査項目 訪問観光地点数、観光消費額のみ</p> <p>○回収数 8,000サンプル以上（サンプル数には同行者数を含む）</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	4,030	3,981	3,981	3,981	3,981	3,981	3,981					
2月現計予算額の推移	2,825	3,759	3,981	3,981								
決算額の推移	2,825	3,715	3,876									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標)							観光庁の基準に基づき、観光庁に提出するための統計調査を行っているため、成果指標の設定は困難				
	実績											
活動指標	調査箇所数（箇所）	(目標)	(17)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	観光動態調査地点数		
		実績	17	30	30	30						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	3,981				3,981	事業実施方法	直営					
						補助率						

# 事業評価

事業名	新観光統計調査事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
[事業の必要性・要求の背景]								
調査を実施している都道府県や、過去の観光客入込数等と比較することが可能となる。 また、観光新戦略のフォローアップに活用するなど、今後の観光地の活性化・魅力づくり等にも必要となる。								
[受益者]				[想定される受益者数]				
他県の状況	観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」により実施するものであり、大阪府を除く46都道府県で実施			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・観光客動態調査(17地点) 一乗谷朝倉氏遺跡、東尋坊、丸岡城、芝政ワールド、あわら温泉、永平寺、恐竜博物館、スキージャム勝山、平成大野屋、越前そばの里、越前陶芸村、道の駅「河野」、氣比神宮、日本海さかな街、レインボーライン、蘇洞門、道の駅「シーサイト高浜」 ・観光客動態調査(簡易調査)(13地点) 越前松島水族館、西山公園、道の駅「若狭おばま」、熊川宿、九頭竜湖、常神半島、おばま食文化館、道の駅「越前」、うみんぴあ大飯、海遊バザール千鳥苑、道の駅「名田庄」、和紙の里、水晶浜海水浴場					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 環白山広域観光推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H11 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 白山周辺エリアの観光振興を広域で推進している福井県、石川県、岐阜県において、白山開山1300年を契機としさらなる誘客と地域活性化を推進する。												
[事業内容] 環白山広域観光推進協議会（構成：福井県、石川県、岐阜県、大野・勝山地区広域行政事務組合、白山市、郡上市、白川村）において白山開山1300年を記念した事業を拡大実施 (1) ガイドブック等作成 ○環白山広域ならではの特色を紹介した巻頭特集、周遊モデルコース、地域別のエリアガイド等から構成されたガイドブック、フリーペーパーの作成 (2) 宣伝、営業活動 ○各県で開催される記念イベントに出展し、白山の歴史、周辺観光地を共同PR ○3大都市圏を中心に広報宣伝・出向宣伝・マスコミキャラバンの実施 (3) 誘客イベント等 ○3県の様々なポイントから白山の写真を撮影するフォトコンテスト、周辺エリアをめぐるスタンプラリーの実施 ○越前・加賀・美濃の三禅定道を利用した登山イベントの開催（山頂にて交流イベントを実施） ○特別公開、参拝など、白山の魅力を盛り込んだツアーを造成												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		1,000	1,000	1,000	1,000	8,000	1,000	1,000	29年度： 白山開山1300年記念事業を拡大実施			
2月現計予算額の推移		1,000	1,000	1,000	1,000							
決算額の推移		1,000	1,000	1,000								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	(目標) 11,000	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人			
		実績	10,344	11,318	12,709							
活動指標	ガイドブック作成、販売 数（冊）	(目標)				(25,000)						
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		環白山広域観光推進協議会				
予算額	8,000				8,000	事業実施方法		負担金				
						補助率		定額				

## 事業評価

事業名	環白山広域観光推進事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
[事業の必要性・要求の背景] 協議会において白山周辺エリアの広域観光をPRを継続実施しており、白山開山1300年を記念したPR強化により、より一層の誘客拡大を図る必要がある。								
[受益者] 福井県、石川県、岐阜県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）				[想定される受益者数] 事業所数：福井県5,477、石川県7,410、岐阜県12,524（平成26年経済センサス）				
他県の状況	石川県、岐阜県も同額を負担			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    泰澄白山開山一千三百年記念事業 （役割分担） 泰澄白山開山一千三百年記念事業は、県内ゆかりの市町、団体と協力し、泰澄大使と白山に関連する観光・文化資源を活かした誘客活動を実施するもので、本事業における広域観光PRと連携			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
					<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井・滋賀・京都観光連携事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金				
			[ 福井県観光新戦略 ]			<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> その他					
[事業目的]												
舞鶴若狭自動車道（若狭さとうみハイウェイ）、京都縦貫自動車道の全線開通による新たな高速交通ネットワークを活かし、日本遺産や鉄道遺産、海湖と森の雄大な自然資産に美味しい食などの魅力を加えた新たな広域観光誘客を、福井県、滋賀県、京都府で連携して促進する。												
[事業内容]												
福井・滋賀・京都三府県連携観光促進協議会において、観光ルートの提案と営業を共同実施												
(1) 日本遺産活用PR [事業費 1,957千円]												
○三府県で作成した「福井・滋賀・京都 日本遺産ぐるっとマップ」を活用し、観光キャンペーン等による相互PR												
○新たな観光ルート開発や現在実施している秘仏ツアー等を含めた周遊モデルルートの共同営業												
(2) 鉄道遺産・自然資産活用PR [事業費 1,043千円]												
○鉄道遺産や海湖と森の自然資産の他、関連するガイダンス施設や体験メニューなどの観光素材を共同営業												
○三府県周遊モデルルートの開発（平成30年度に周遊モデルルートマップを作成）												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						1,000	1,000	1,000				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数(千人)	(目標)	(11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人		
	(※暦年)	実績	10,344	11,318	12,709							
活動指標	三府県共同営業回数	(目標)					(4)	(4)	(5)			
	(回)	実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		福井・滋賀・京都三府県連携観光促進協議会				
予算額	1,000				1,000	事業実施方法		負担金				
						補助率		定額				

## 事業評価

事業名	福井・滋賀・京都観光連携事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>三府県に共通する日本遺産や鉄道遺産、自然資産をテーマに広域観光誘客活動を展開することは、各府県の誘客拡大に効果的であることから連携が必要である。</p>								
<p>[受益者]</p> <p>三府県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：福井県5, 477、滋賀県5, 911、京都府15, 965（H26経済センサス）</p>				
他県の状況	滋賀県、京都府も同額を負担			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    高速道路網を活用した観光誘客事業 (役割分担) 高速道路網を活用した観光誘客事業の「海湖と歴史の若狭路」キャンペーンにおいて、三府県の日本遺産等をPR			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 観光ボランティアガイド活動促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 22 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 観光ボランティアガイドの活動に対して支援することにより、観光客への観光情報提供、おもてなしの充実を図る。												
[事業内容] 福井県観光ボランティアガイド連絡協議会が実施する活動への支援 (1) 「語り部発表会」の開催 [505千円] 市町の観光ボランティアガイド団体から選ばれた方による模擬ガイドを行い、ガイドの活動と観光地にまつわる歴史等を県民等に紹介  (2) 先進的な取り組みの研究・共有化 [292千円] 各団体の間でガイドの運営方法、資質向上への取り組み等について意見交換を行うとともに、県外の先進的な取り組みを視察し、活動を活発化  (3) 現地研修会の開催 [81千円] 地域住民を対象に地域の観光地を案内し、歴史、自然、文化を紹介する現地研修会を開催する観光ボランティアガイド団体を支援												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		960	878	878	878	878	878	878				
2月現計予算額の推移		960	878	878	878							
決算額の推移		960	864	878								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	登録人数(人)	(目標) (400)	(400)	(400)	(400)	(400)	(400)	(400)	平成24年度実績 374人の約10%増：400人			
		実績 386	392	340								
活動指標	研修回数(回)	(目標) (8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	1ヶ月半に1回のペースで開催：年間8回			
		実績 8	6	7								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県観光ボランティアガイド連絡協議会					
予算額	878				878	事業実施方法	補助					
						補助率	10/10					



# 事業評価

事業名	観光ボランティアガイド活動促進事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖		
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>観光客の満足度を高め、今後のリピーターの拡大につなげるため、県内の観光ボランティアガイドの資質向上を図る必要がある。</p>									
<p>[受益者]</p> <p>観光ボランティアガイド</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>364人（平成28年12月末現在）</p>					
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）						
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）		市町との連携状況						
[事業の評価]									
前年度の実績			実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・福井の広域語り部ガイド発表・交流会の開催 開催日：平成29年3月16日（木） 開催場所：鯖江市嚮陽会館 ほか ・現地研修会開催への支援 4件						<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 北陸三県共同観光客誘致拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖																																					
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区 分	■ 国庫	□ 実行予算	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度	— 年度																																				
関連する県の計画等			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				□ 県単	□ 補助金						□ その他	■ その他																																	
<p>[事業目的]</p> <p>北陸新幹線金沢開業を契機とした北陸デスティネーションキャンペーン（平成27年秋）、アフターデスティネーションキャンペーン（平成28年秋）などにより、多くの方に北陸に訪れていただいていることから、平成34年度の北陸新幹線敦賀延伸に向け、北陸3県、JRが一体となった誘客促進を継続展開する。</p>																																																
<p>[事業内容]</p> <p>北陸三県誘客促進連携協議会（構成：福井県、富山県、石川県、JR西日本）において、通年型のキャンペーンとして誘客拡大事業を展開</p> <p>(1) 「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン（4月～11月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪食の博覧会への出展</li> <li>・北陸旅行商品の成約特典</li> <li>・旅行会社店内に北陸コーナー設置</li> <li>・旅行会社向けPR冊子の発行</li> <li>・旅行会社招聘による商品開発</li> <li>・ポスター展開</li> <li>・北陸物語発刊（春～秋号）</li> </ul> <p>(2) Japanese Beauty Hokurikuキャンペーン（12月～3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏での北陸食フェア</li> <li>・旅行会社店内に北陸コーナー設置</li> <li>・レジャー記者招聘ツアー</li> <li>・ポスター展開</li> <li>・北陸物語発刊（冬号）</li> </ul>																																																
<p>[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>13,000</td> <td>13,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>13,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	3,000	3,000	3,000	13,000	13,000	3,000	3,000		2月現計予算額の推移	3,000	3,000	3,000	13,000					決算額の推移	3,000	3,000	3,000					
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																								
当初予算額の推移	3,000	3,000	3,000	13,000	13,000	3,000	3,000																																									
2月現計予算額の推移	3,000	3,000	3,000	13,000																																												
決算額の推移	3,000	3,000	3,000																																													
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td>観光客入込数（千人） （※暦年）</td> <td>(目標) (11,000) 実績 10,344</td> <td>(12,000) 11,318</td> <td>(12,000) 12,709</td> <td>(12,250)</td> <td>(12,500)</td> <td>(12,750)</td> <td>(13,000)</td> <td>観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>観光情報誌の配布（冊）</td> <td>(目標) 1,200,000 実績 1,200,000</td> <td>1,200,000</td> <td>1,640,000</td> <td>(1,700,000)</td> <td>(1,200,000)</td> <td>(1,200,000)</td> <td>(1,200,000)</td> <td>30万冊×4季</td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	(目標) (11,000) 実績 10,344	(12,000) 11,318	(12,000) 12,709	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人	活動指標	観光情報誌の配布（冊）	(目標) 1,200,000 実績 1,200,000	1,200,000	1,640,000	(1,700,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	30万冊×4季							
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																								
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	(目標) (11,000) 実績 10,344	(12,000) 11,318	(12,000) 12,709	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人																																							
活動指標	観光情報誌の配布（冊）	(目標) 1,200,000 実績 1,200,000	1,200,000	1,640,000	(1,700,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	(1,200,000)	30万冊×4季																																							
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">北陸三県誘客促進連携協議会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>13,000</td> <td>6,500</td> <td></td> <td></td> <td>6,500</td> <td>事業実施方法</td> <td>負担金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>定額</td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	北陸三県誘客促進連携協議会	予算額	13,000	6,500			6,500	事業実施方法	負担金							補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	北陸三県誘客促進連携協議会																																									
予算額	13,000	6,500			6,500	事業実施方法	負担金																																									
						補助率	定額																																									

# 事業評価

事業名	北陸三県共同観光客誘致拡大事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖																				
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>北陸新幹線金沢開業、北陸DCの効果を継続させるとともに、域外からの誘客拡大に向けて、旅行会社や一般客への訴求力を高めるため、北陸三県が広域で首都圏、中京圏、関西圏での情報発信を強化する必要がある。</p>																											
<p>[受益者]</p> <p>北陸3県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：福井県5,477、石川県7,410、富山県5,941（平成26年経済センサス）</p>																							
他県の状況	富山県・石川県も同額を負担			前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名      北陸DCを活用した誘客拡大事業（H27） （実績） 期間中の主要観光地6か所の入込数：前年比26.8%増 （あわら温泉：257,000人・113.7%） （恐竜博物館：186,200人・154.1%）																						
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名      福井・石川広域観光連携事業 （役割分担） 福井・石川広域観光連携事業は、加賀・越前エリアの特徴を活かして金沢駅・小松空港からの誘客を図るもので、本事業において同エリアのPRも実施			市町との連携状況																							
<p>[事業の評価]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 35%;">前年度の実績</th> <th style="width: 30%;">実績を踏まえた29年度の変更点</th> <th colspan="4" style="width: 35%;">事業評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ツーリズムEXPO ジャパン」出展（9月23日～25日）</li> <li>・「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン（アフターDC、10月～11月）</li> <li>・「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーン（12月～3月）</li> <li>・「冬の北陸美食フェアin大阪」開催（1月）</li> <li>・旅行会社招聘ツアー</li> <li>・北陸カレッジ</li> <li>・北陸物語発刊</li> </ul> </td> <td rowspan="3"></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 拡充</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 縮減</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 終期の見直し</td> <td style="text-align: center;">見直し額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 休止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 整理統合</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価				<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ツーリズムEXPO ジャパン」出展（9月23日～25日）</li> <li>・「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン（アフターDC、10月～11月）</li> <li>・「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーン（12月～3月）</li> <li>・「冬の北陸美食フェアin大阪」開催（1月）</li> <li>・旅行会社招聘ツアー</li> <li>・北陸カレッジ</li> <li>・北陸物語発刊</li> </ul>		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ツーリズムEXPO ジャパン」出展（9月23日～25日）</li> <li>・「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン（アフターDC、10月～11月）</li> <li>・「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーン（12月～3月）</li> <li>・「冬の北陸美食フェアin大阪」開催（1月）</li> <li>・旅行会社招聘ツアー</li> <li>・北陸カレッジ</li> <li>・北陸物語発刊</li> </ul>		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																						
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																							
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																							

## ふくい観光誘客強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 本県の観光素材やツアーコースを積極的に活用した旅行商品の造成、特集記事の掲載を支援することにより、観光誘客の拡大を図る。												
[事業内容] (1) 本県の観光素材や旅行商品を紹介する特集記事掲載に対する助成 [10,000千円] 補助対象 : 次の要件を満たす特集記事掲載 ・福井県の観光素材を1以上取り上げる。 ・県内に1泊以上するツアーを広告媒体内で紹介する。 補助限度額 : 1,000千円/件 ※新規性、誘客力、費用対効果等の観点から申請内容等を総合的に勘案  (2) 旅行会社への営業 [2,707千円] 営業先 : 首都圏の大手旅行会社の支店・営業所のほか、中小規模の旅行会社の支店・営業所等 ※これまで訪問したことのない新規事業者を中心に訪問												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位:千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		50,797	53,983	26,890	12,807	12,707	12,707	12,707	28年度: 送客実績に応じた助成を廃止			
2月現計予算額の推移		50,797	53,983	26,890	12,807							
決算額の推移		50,731	51,354	23,870								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	特集記事による送客数 (人)	(目標) 実績		(10,000) 18,934	(15,000)	(15,000)	(15,000)	(15,000)	平成27年度目標の1.5倍			
活動指標	助成対象事業者数(者)	(目標) 実績	(15) 11	(15) 13	(15) 13	(10)	(10)	(10)	(10)			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(公社)福井県観光連盟					
予算額	12,707				12,707	事業実施方法	補助					
						補助率	10/10					

## 事業評価

事業名	ふくい観光誘客強化事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 北陸新幹線金沢開業により全国から北陸エリアへの注目が高まっているこの機会を捉え、北陸へ行きたいと考える観光客に対してPRを強化する必要がある。							
[受益者] 福井県の観光事業者（宿泊業、飲食サービス業）				[想定される受益者数] 事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）			
他県の状況	富山県 旅行商品の企画に対する助成 石川県 観光素材をPRする手段として、事業ごとに旅行会社への記事掲載 東京事務所に首都圏誘客専属の職員が3名常駐			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）			市町との連携状況	・市町から観光素材の提供や営業への同行を依頼		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・福井県をPRする特集記事への助成 20社（2月末現在）		・営業経費を縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 100
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井・石川広域観光連携事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 越前・加賀エリアとして県境を越えた一体的な圏域を形成し、域内の観光素材の魅力をまとめて首都圏や関西エリア等でPRすることにより、北陸新幹線等を活用した圏域外からの誘客と圏域内の周遊を図り、地域経済の活性化につなげる。												
[事業内容] 越前加賀広域観光推進協議会（構成：福井県、石川県、両県観光連盟、大野市、勝山市、あわら市、坂井市、永平寺町、小松市、加賀市、白山市ほか各団体、計42団体）において県境を越えた誘客活動を実施 (1) 首都圏キャンペーン (2) 小松空港利用促進 (3) 主要エリアにおける魅力発信 (4) 大手旅行予約サイト発信事業 (5) 広報宣伝活動												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		5,000	5,000	5,000	4,545	4,545	4,545	4,545				
2月現計予算額の推移		5,000	5,000	4,545	4,545							
決算額の推移		5,000	5,000	4,545								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数(千人)	(目標) (11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人			
	(※暦年)	実績 10,344	11,318	12,709								
活動指標	首都圏等出向宣伝実施回数(回)	(目標)		(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	関西・中京等			
		実績 5	3	3								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		越前加賀広域観光推進協議会				
予算額	4,545	2,045			2,500	事業実施方法		負担金				
						補助率		定額				

# 事業評価

事業名	福井・石川広域観光連携事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
[事業の必要性・要求の背景] 北陸新幹線金沢開業を受けて、金沢以遠である加賀・越前エリアが連携して首都圏およびリピーターが多い関西からの誘客を図る必要がある。								
[受益者] 福井県・石川県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）				[想定される受益者数] 事業所数：福井県 5, 477、石川県 7, 410（平成26年経済センサス）				
他県の状況	石川県も同額を負担			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    北陸三県共同観光客誘致拡大事業 （役割分担） 北陸三県共同観光客誘致拡大事業は、JRとのタイアップにより「北陸」として県外にPRするもので、本事業における越前・加賀エリアについても連携してPRを実施			市町との連携状況	・越前・加賀エリアの8市町および観光・経済・農業団体等が参加			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・ツアー造成 ・PRパンフレット作成 ・首都圏での広告掲出 ・高速道路を活用した中京方面への出向宣伝 ・小松空港PRコーナー運営 ・小松空港利用促進キャンペーン					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 観光おもてなし認定制度運用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策	[ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金				
[ 事業目的 ]												
観光に関する知識、接客技術を身に付けた人材を県が認定し、活動につなげることで、適切な観光情報の提供や接遇により観光客の満足度を高める。												
[ 事業内容 ]												
福井県の観光と接遇の知識を身に付けるための講習、試験を実施し県が認定 受講者：観光ガイド、タクシー運転手、宿泊施設・飲食店等の従業員、意欲ある県民など 講習：4回（嶺北、嶺南 各2回を予定） 試験：4回（嶺北、嶺南 各2回を予定） その他：認定者（試験合格者）には認定証、認定カードを交付												
[ 予算額の推移等 ] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		606	462	664	646	646	582	524				
2月現計予算額の推移		606	462	664	646							
決算額の推移		484	245	348								
[ 成果指標等の推移 ]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光おもてなし 認定者数（人）	(目標)			(100)	(100)	(100)	(100)	29年度目標値 100人（新規認定者数）			
		実績	108	109	113							
活動指標	認定講習および認定試験 の開催回数（回）	(目標)			(4)	(4)	(4)	(4)	29年度目標値 4回 嶺南・嶺北全域の県民が広く参加できるよう実施			
		実績	3	3	4	4						
[ 財源内訳・事業主体等 ]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	646			(諸)	100	546		事業実施方法		直営		
								補助率				



# 事業評価

事業名	観光おもてなし認定制度運用事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖																				
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>平成30年度の福井国体や平成32年度の東京オリンピック・パラリンピックの開催、また平成34年度の北陸新幹線敦賀開業等が今後予定され、今後の観光客の増加が見込まれる中、訪れた観光客の満足度を高め、その後の再来訪、口コミによる誘客につなげていくためには、観光事業者を含めた県民一人一人のおもてなし意識の向上が重要である。</p>																											
<p>[受益者]</p> <p>福井県への観光客</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>12,709千人（平成27年観光客入込数）</p>																							
他県の状況	富山県 とやま観光未来創造塾 石川県 観光おもてなし塾	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）																								
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県認定観光ガイド養成事業 （役割分担） 福井県認定観光ガイドは、観光おもてなし認定制度運用事業における認定者であることが受講要件	市町との連携状況																									
<p>[事業の評価]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">前年度の実績</th> <th style="width: 30%;">実績を踏まえた29年度の変更点</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">事業評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">                     ・おもてなし認定講習                      実施回数 4回（7月～2月）                      受講者 計278人                      ・おもてなし認定試験（全4回）                      実施回数 4回（9月～3月）                      受験者 計210人                 </td> <td rowspan="3"></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 拡充</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 縮減</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 終期の見直し</td> <td style="text-align: center;">見直し額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 休止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 整理統合</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価				・おもてなし認定講習 実施回数 4回（7月～2月） 受講者 計278人 ・おもてなし認定試験（全4回） 実施回数 4回（9月～3月） 受験者 計210人		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価																									
・おもてなし認定講習 実施回数 4回（7月～2月） 受講者 計278人 ・おもてなし認定試験（全4回） 実施回数 4回（9月～3月） 受験者 計210人		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																						
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																							
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																							

## 観光レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H23 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]								
[事業目的] 北陸新幹線敦賀開業により観光客の増加が予想されることから、観光客の満足度を高めるための接客スキルアップ、観光施策の推進を図る。											
<p>(1) 福井観光レベルアップスクールの開催 [391千円] 対象： タクシー事業者 内容： 専門的な講師による講義、実習</p> <p>(2) 専門家の指導による観光施策の推進 [564千円] 観光事業に精通した専門家の助言を取り入れ、本県の観光施策を推進（専門家：観光新戦略策定委員等を想定）</p>											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		594	613	2,111	955	955	860	774			
2月現計予算額の推移		594	613	2,111	955						
決算額の推移		411	574	2,047							
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	福井観光レベルアップ スクール参加人数(人)	(目標) 実績 40	150	29	(100)	(100)	(100)	(100)	1回あたり50名を目標		
活動指標	福井観光レベルアップ スクール開催回数(回)	(目標) 実績 2	2	2	(2)	(2)	(2)	(2)	嶺南・嶺北で実施		
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県			
予算額	955				955	事業実施方法		直営			
						補助率					

## 事業評価

事業名	観光レベルアップ事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>観光客が最初に接する機会が多く、旅の印象に大きく影響する「タクシー事業者」については、平成30年度の福井国体、平成32年度の東京オリンピック・パラリンピックなどの大規模イベントが開催されるにあたり、事前におもてなしの意識醸成やスキルアップ等の体制を強化する必要がある。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県への観光客</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>12,709千人（平成27年観光客入込数）</p>			
他県の状況	富山県 とやま観光未来創造塾 石川県 観光おもてなし塾	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）	市町との連携状況					
<p>[事業の評価]</p>							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・福井観光レベルアップスクール 平成29年3月2日 スクール開催 ・専門家の指導による観光施策の推進 平成29年1月24日 福井県観光戦略推進懇話会開催				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 観光教育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 H31 年度	H31 年度
関連する県の計画等			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金				
[事業目的]												
本県観光におけるイノベーションを創出するため、観光産業やまちづくりをマネジメントできる人材を育成する。												
[事業内容]												
(1) 観光事業者等を対象とした「福井県観光アカデミー」の開講 定員： 30名 回数： 10回（公開講座2回を含む）												
(2) 高校生、大学生を対象とした観光教育 学校の授業における職業教育の一環として観光アカデミー講師、県観光連盟職員等を派遣												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				5,257	5,028	4,966	4,966	4,966				
2月現計予算額の推移				5,257	5,028							
決算額の推移				4,712								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光アカデミー 受講者数(人)			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	平成27年度～31年度 150人 ふくい創生・人口減少対策戦略			
				30	32							
活動指標	観光アカデミー 開催回数(回)			(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	実施予定回数			
				10	10							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	4,966			(諸)	300	4,666	事業実施方法	直営				
							補助率					

# 事業評価

事業名	観光教育推進事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 観光を通じた地域の活性化に成功した地域の多くには、明確なビジョンを持って地域の目指すべき姿や目標が地域内で浸透するまで普及に努め、諸機関や関係者の先導役を担う熱意に溢れるリーダーが存在しており、本県においても観光まちづくりをリードする人材や、地域の観光産業を牽引する観光事業者等を育成することが必要である。							
[受益者] 受講者				[想定される受益者数] 330人（観光アカデミー 30人 公開講座 150人×2回）			
他県の状況	富山県 とやま観光未来創造塾	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・観光アカデミーの開講 全10回（6月～1月、受講者数32名） ・高校生・大学生を対象にした観光に関する講座 全8回		・印刷経費を縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 62
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 認定観光ガイド養成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 H34 年度	H34 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]								
[事業目的] 県内の道の駅や観光案内所などで、観光客に宿泊施設やおすすめの食事場所を交えた観光コースの提案等が行える人材を育成し、観光客の満足度を高めるとともに、回遊性の向上による観光消費額の増加を図る。											
[事業内容] 高度なガイディング技術を習得するための講義、実技試験 受講者数： 50名 受講要件： 福井県観光おもてなし認定を受けていること 回数： 7回  ※認定観光ガイドの業務内容 これまで行われてきた個々のスポットでの案内から発展し、旅の目的や趣向、滞在期間等観光客のニーズに応じて、隣接エリア、県内全域対象の周遊ルートや旬のスポットなどの案内、提案等  ※認定観光プレミアムガイドの養成（平成30年度以降） 「認定観光ガイド」認定者を対象に、複数以上の観光地でその土地ならではの情報を提供できる人材を育成する講習会、実技試験を実施											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移					2,748	2,355	2,355	2,355			
2月現計予算額の推移					2,748						
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	福井県認定観光ガイド 認定者数(人)	(目標) 実績			(30) 38	(30)	(30)	(30)	平成34年度目標値 210人		
活動指標	認定ガイド養成講習会 実施回数(回)	(目標) 実績			(7) 7	(7)	(7)	(7)	実施予定回数		
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県				
予算額	2,355			(諸) 210	2,145	事業実施方法	直営				
						補助率					

## 事業評価

事業名	認定観光ガイド養成事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 観光案内所や道の駅、観光施設、宿泊施設などとの連携を強化し、着地情報の充実を図ることで観光客の満足度を高める必要がある。							
[受益者] 福井県への観光客				[想定される受益者数] 12,709千人（平成27年観光客入込数）			
他県の状況	富山県 とやま観光未来創造塾	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    観光おもてなし認定制度運用事業 （役割分担） 福井県認定観光ガイドは、観光おもてなし認定制度運用事業における認定者であることが受講要件	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
講義、試験 全7回（6月～3月、受講者数44名）		・講師派遣委託経費を縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 393
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## マイカー観光促進キャンペーン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 ■ 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H22 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]								
[事業目的] マイカーを利用した観光客の県内での滞在・周遊を促進するため、県内の主要観光地を結ぶ有料道路の割引を中心とした観光誘客を行う。											
[事業内容] (1) 有料道路通行料金の半額割引 [31,926千円] ○対象道路および実施期間 法恩寺山有料道路： ゴールデンウィーク、夏休み、1～2月（スキーシーズン）の土日祝日 三方五湖有料道路： 9～11月  (2) 半額割引利用者に対し、実施期間中に協賛店で割引を実施 [1,214千円] 法恩寺山有料道路： 奥越エリアで実施 三方五湖有料道路： 嶺南エリアで実施											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		28,955	40,851	32,131	35,243	33,140	33,140				
2月現計予算額の推移		27,286	40,851	32,131	35,243						
決算額の推移		27,286	40,851	31,902							
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	年間通行台数(台)	(目標)	(290,000)	(290,000)	(300,000)	(300,000)	(310,000)	(310,000)	舞鶴若狭自動車道 全線開通後10,000台増 中部縦貫自動車道永平寺大野道路 全線開通後10,000台増		
		実績	279,042	290,016	267,860						
活動指標	割引対象日数(日)	(目標)	(173)	(229)	(169)	(168)	(169)	(170)			
		実績	173	229	169	168					
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、福井県道路公社				
予算額	33,140			(諸)	1,596	31,544	事業実施方法	直営、補助			
							補助率	1/2			



# 事業評価

事業名	マイカー観光促進キャンペーン事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
[事業の必要性・要求の背景] 関西・中京圏からの観光客は本県を訪れる県外観光客の約8割を占めマイカーによる来県が多いことから、県外からの観光客の誘致拡大を図るうえで必要である。								
[受益者] マイカー利用の観光客、スキー客				[想定される受益者数] 750,000人				
他県の状況	石川県 白山白川郷ホワイトロードを利用かつ石川県内に宿泊した場合 片道の通行料金が無料 岐阜県 飛騨地域に宿泊した場合通行料金が半額	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	<input type="checkbox"/> 大野市、勝山市 ・有料道路割引実施期間中のクーポン発行、スタンプラリー等の企画と協賛店の募集 <input type="checkbox"/> 若狭町、美浜町 ・有料道路割引実施期間中のクーポン発行、スタンプラリー等の企画と協賛店の募集 ・レインボーライン紅葉まつりを10月に実施					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・法恩寺山有料道路 半額割引期間 : ゴールデンウィーク、夏休み、1・2月土日祝日 期間中通行台数 : 75,404台(2月末現在) ・三方五湖有料道路 半額割引期間 : 9月～11月 期間中通行台数 : 20,826台					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## JR金沢駅内福井県観光案内コーナー設置運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度	H34 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 北陸新幹線の当面の終着駅であるJR金沢駅において福井県の観光案内コーナーを設置することで、本県観光地の認知度向上および誘客拡大を図る。												
[事業内容] JR金沢駅の石川県金沢情報センター内に福井県観光案内コーナーを設置 ○「ふくい観光コンシェルジュ」を3名配置（常駐） ○福井県の観光ポスター掲示、パンフレットの設置 ○イベントスペースを活用した県内自治体、観光協会の観光PR												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移			6,942	12,658	12,738	12,743	12,743	12,743				
2月現計予算額の推移			4,764	12,658	12,738							
決算額の推移			2,726	12,658								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	（目標） （実績）	(11,000) 10,344	(12,000) 11,318	(12,000) 12,709	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人		
	活動指標	金沢駅における本県観光 地等の案内件数（件）	（目標） （実績）	— 33	(1,464) 1,266	(1,825)	(1,825)	(1,825)				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		(公社)福井県観光連盟				
予算額	12,743				12,743	事業実施方法		補助				
						補助率		県10/10				

## 事業評価

事業名	JR金沢駅内福井県観光案内コーナー設置運営事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 北陸新幹線金沢開業により首都圏から金沢を訪れる観光客が増加している中で、金沢を訪れる観光客に本県へ足を延ばしてもらうために、JR金沢駅内で本県の観光情報を発信することが必要である。							
[受益者] 観光情報センター利用者				[想定される受益者数] 600,000人(28年度見込)			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	・各市町のパンフレットやイベントチラシ等を配架 ・各市町が観光PRする際に観光情報センター内のイベントスペースを使用				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・金沢駅における本県観光地等の案内件数 1,115件(1月末現在)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井を学ぶ体験旅行推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠 ビジョン	[ 元気な産業 ]			事 業 区 分	■ 国庫 ■ 県単 □ その他	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度 H22 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		[ 福井県観光新戦略 ]	[ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]								

**[事業目的]**

北陸新幹線金沢開業を契機に、北陸3県が一体となって首都圏からの修学旅行、合宿等の教育旅行の誘致活動を強化するとともに、福井ならではの体験の情報を積極的に発信し、本県への誘致促進を図る。

**[事業内容]**

(1) 旅行会社、教育関係機関への営業強化 [5,226千円] 【県観光連盟】

- 教育旅行誘致に向けた旅行会社、学校等への営業訪問
- 修学旅行誘致に向けた教育関係者の招聘
- 北陸3県、JR西日本、JR東日本との連携による修学旅行フェアの開催
- 修学旅行における福井県オリジナル体験メニューの体験料助成  
助成額 : 1,000円/人・泊

(2) 合宿誘致の推進 [39,652千円]

- 合宿誘致に向けたパンフレット作成
- 学生等の合宿にかかる宿泊料等の助成に対する支援  
事業主体 : 市町  
助成額 : 宿泊費 500円/人泊 地域交流費 250円/人  
補助率 : 宿泊費 県1/2 (市町1/2) 地域交流費 県10/10

(単位：千円)

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由
当初予算額の推移	34,365	46,089	38,430	44,878	44,878	44,878	44,878	
2月現計予算額の推移	32,586	36,180	38,430	34,571				
決算額の推移	29,620	31,217	33,765					

**[成果指標等の推移]**

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠
成果指標	県外からの教育旅行者数 (目標)	(68,000)	(70,000)	(80,000)	(85,000)	(90,000)	(95,000)	観光新戦略：平成31年目標値 100,000人
	(人) (※暦年) 実績	69,095	78,900	88,700				
活動指標	合宿助成制度実施市町数 (目標)	(17)	(17)	(17)	(17)	(17)	(17)	県内17市町
	(市町) 実績	15	15	15				

**[財源内訳・事業主体等]**

区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、(公社)福井県観光連盟
予算額	44,878	2,613			42,265	事業実施方法	直営、補助
						補助率	県10/10

## 事業評価

事業名	福井を学ぶ体験旅行推進事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖		
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>修学旅行や学生合宿等の教育旅行は、団体で平日等の閑散期に連泊（平均2.5泊）することから切れ目ない観光誘客に繋がる。 また、教育旅行で来県した場合、リピーターとして再度「思い出の地」を訪れることが多いため、観光誘客の拡大を図るために必要である。</p>									
<p>[受益者]</p> <p>県外から福井県への教育旅行者</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>85,000人</p>					
他県の状況	富山県 「富山で合宿！」誘致事業補助金		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)		市町との連携状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町に営業への同行を依頼</li> <li>・学生合宿への助成について、市町も同額を負担</li> <li>・市町および関係事業者間で、各市町の合宿の受入状況や、取組事例などの情報交換会を実施</li> </ul>					
[事業の評価]									
前年度の実績			実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・合宿助成人数 約48,000人(12月末現在)						<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井ならではのバスツアー催行事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 福井ならではの魅力ある観光地を結び、学びと体験を取り入れたツアーを催行することで、観光誘客を促進するとともに観光消費額の拡大を図る。												
[事業内容] 福井ならではのツアー催行にかかるバス代、広告費に対する補助 (1) 鯖街道と秘仏巡りツアー 古代から大陸と都をつないだ「鯖街道」、和食文化や独特の景観、優れた神社仏閣・仏像などの歴史遺産群を巡る。 (2) 伝統産業ツアー 古くから越前和紙、越前漆器、越前打刃物、越前焼（陶芸）等の伝統産業が栄えている丹南地域を工芸体験等を通じて各産地を周遊する。 (3) 福井まちなかツアー 福井市内の新規オープン施設（ハピリン、グリフィス館）、風情ある料亭や幕末の歴史などの旧跡が残る片町エリアなどを学ぶ。 (4) 奥越観光ツアー 県恐竜博物館を核とし、自然豊かな奥越地域での体験プログラムを組み合わせた滞在により奥越地域を周遊する。 (5) 北前船の歴史と文化ツアー 日本海側有数の北前船の中継基地として当時の面影を残している北前船主の館や町屋見学などで、経済発展の原動力となった歴史を学ぶ。												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				11,385	8,476	3,100	900					
2月現計予算額の推移				11,385	6,906							
決算額の推移				10,271								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	ツアー参加人数（人）	(目標)		(2,490)	(2,068)	(2,576)	(1,278)		バス乗車率 1年目：60%、2年目70%、3年目：80%			
		実績		1,465								
活動指標	ツアー募集回数（回）	(目標)		(87)	(74)	(76)	(36)					
		実績		99	90							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	旅行会社					
予算額	3,100				3,100	事業実施方法	補助					
						補助率	定額					



## これぞ福井の観光ポスター制作事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[ ]									
[事業目的] 国内外に「幸福日本一の福井」を伝え、思わず福井に来たくなるような観光ポスターを制作し、本県の認知度を向上させることで観光誘客の拡大を図る。												
[事業内容] 本県の観光PRのためのポスター制作（2種） ※H27～28で15種制作 規格 : B1判（縦）カラー コンセプト : 「福井のしあわせ」 キャッチコピー : 「FUKUI HAPPINESS」 サブコピー : 「来る人も住む人もしあわせ福井」 ビジュアル : 春の風景および、県内観光地等を2種類ずつ撮影（全4種類） 主な活用方法 : ・県外出向宣伝、イベント、観光施設、宿泊施設、駅等で掲出 ・海外における商談会やイベント、空港等で掲出、大使館への提供 ・大規模な観光誘客イベント等を開催する県内各市町、観光協会や旅行会社、民間団体等への提供												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				9,500	3,780	2,052	2,956		27年度： 11種作成			
2月現計予算額の推移				9,500	3,780				28年度： 4種作成			
決算額の推移				9,500					29年度： 2種作成			
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	(目標) 11,000	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)		観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人			
		実績	10,344	11,318	12,709							
活動指標	作成数（枚）	(目標)		(11)	(4)	(2)	(3)					
		実績		11	4							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	2,052				2,052	事業実施方法	直営					
						補助率						



# 事業評価

事業名	これぞ福井の観光ポスター制作事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 北陸新幹線金沢開業を受けて北陸エリアに注目が集まる中で、福井県の魅力「幸福日本一の福井」を県外に分かりやすく伝える観光ポスターを制作する必要がある。							
[受益者] 福井県への観光客				[想定される受益者数] 12,709千人（平成27年観光客入込数）			
他県の状況	富山県 「富山で休もう。」をテーマに作成 石川県 四季別に作成	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況	・ポスターのキャッチコピー「FUKUI HAPPINESS」を、共通のロゴとし、各市町へ積極的な活用を促進 ・各市町の主催する、県外客の集客が見込めるイベント等での掲出を依頼				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
4種制作 ・常神半島 神子の山桜 ・鯖江 西山公園 ・大野 刈込池 ・あわら温泉				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## M I C E 誘致促進対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度 H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]								
[事業目的] 福井でMICEを開催するメリットを国際的な商談会においてPRを実施するとともに、計画的な営業活動を行い、国内外からのイベントやコンベンション等の誘致拡大を図る。											
[事業内容] 国際会議等MICE誘致のための営業等に対する補助 (1) VISIT JAPAN トラベル&MICEマートへの出展 国内外の旅行会社や自治体、自治体観光協会等へのPRや商談を行うとともに、事前、事後の営業活動  (2) MICE誘致のためのPRツール作成 ○福井ならではの体験プログラム（ユニークベニュー）を積極的にPRする総合支援ハンドブックの作成 ○国際会議を誘致する際に、国際団体本部や理事会等に提出する開催提案書（ビッドペーパー）の作成											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移					1,144	1,144	1,144				
2月現計予算額の推移					1,144						
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	当該事業による MICE誘致件数 (件) (目標) 実績				(1)	(4)	(6)		初年度 1件 2年目 前年度商談の10% 3年目 前年度商談の15%		
活動指標	VJTM、事前営業等 での商談者数 (者) (目標) 実績				(40)	(40)	(40)		①VJTM(3日間)の商談 30件(1日10件×3日) ②事前営業での商談 10件		
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(公財)福井観光コンベンションビューロー				
予算額	1,144	572			572	事業実施方法	補助				
						補助率	1/2				

# 事業評価

事業名	MICE誘致促進対策事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>平成34年度北陸新幹線敦賀開業に向け、積極的に本県でのMICEの開催をPRし交流人口の拡大を図る必要がある。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5,477（平成26年経済センサス）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 コンベンション活用観光客誘致促進事業 (役割分担) コンベンション活用観光客誘致促進事業は、コンベンション開催経費に対する助成制度であり、本事業における営業により誘致した際には当該助成制度が活用可能	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート」出展 (9月21日～23日) ・総合支援ハンドブック等の作成				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 海外クルーズ客船誘致促進・おもてなし事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
			[ 福井県観光新戦略 ]				<input type="checkbox"/> その他	□ その他				
[事業目的] 海外クルーズ客船の誘致活動を強化するとともに、海外クルーズ客船の初寄港に向けた福井県ならではの歓送迎やおもてなしの実施する。												
[事業内容] (1) 外国人用パンフレット等の作成 [1,046千円] ・下船時の観光ルートチラシ ・福井県外国語観光マップ ・Fukui Tourist Guide  (2) 観光・物販ブースの設置 [1,810千円] ・通訳案内スタッフを配置して、乗船客に観光案内や福井県産品等を販売												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						2,856						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	外国人乗船者数(人) (目標) 実績					(4,000)			2,000人×2回			
活動指標	通訳ボランティア配置数 (人) 実績					(30)			15人×2回			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	2,856				2,856	事業実施方法	直営					
						補助率						

# 事業評価

事業名	海外クルーズ客船誘致促進・おもてなし事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 本県初の外国船籍のクルーズ船の寄港であり、今後の誘致に活かすためにも必要がある。							
[受益者] 外国人乗船者				[想定される受益者数] 4,000人(2,000人×2回)			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)	市町との連携状況	・敦賀市がおもてなしイベント等を実施				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井国体・大会に向けた誘客・物販強化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 ■ 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 平成30年度に開催される福井しあわせ元気国体・大会を契機とした誘客促進、県産品販売促進を図るため、本県の観光と物産のPRを強化する。												
[事業内容] (1) 観光ガイドブック、土産品カタログ作成、配布 [9,722千円]  (2) 国体ボランティア、宿泊・飲食・交通事業者等向け観光おもてなしセミナーの実施 [2,463千円] 「おもてなしマナーの基礎」、「おもてなしの心得」等をまとめたハンドブックを作成しテキストとして使用												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						12,185						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) (11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)			観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人			
		実績 10,344	11,318	12,709								
活動指標	観光ガイドブック 作成数(部)	(目標)				(80,000)						
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	12,185				12,185	事業実施方法		直営				
						補助率						

# 事業評価

事業名	福井国体・大会に向けた誘客・物販強化事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] プレ大会、本国体期間中において、選手や観覧者の試合や観戦以外の時間を観光へと促すために有効なツールとして必要がある。							
[受益者] 国体プレ大会の来県者				[想定される受益者数] 80,000人			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## バスツアー造成促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]									
[事業目的] 北陸新幹線金沢開業や舞鶴若狭自動車道全線開通を契機として、本県を訪れるバスツアーを企画する旅行会社に対し支援することで、首都圏や中・四国地方からの新たな観光誘客を図る。												
[事業内容] バスツアーを企画する旅行会社に対する助成 補助単価： 25,000円/台 ※貸し切りバス料金の制度改正（H26. 8月～）に伴う値上げ相当 補助台数： 80台（上限）  (平成30年度債務負担行為 2,000千円)												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				2,000	2,000	2,000	2,000					
2月現計予算額の推移				2,000	2,000							
決算額の推移				1,145								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	送客数（人）	(目標)		(2,880)	(2,880)	(2,880)	(2,880)		36名（定員45名×乗車率8割）×台数			
		実績		1,823								
活動指標	バスツアー支援台数 （台）	(目標)		(80)	(80)	(80)	(80)					
		実績		54								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(公社)福井県観光連盟					
予算額	2,000				2,000	事業実施方法	補助					
						補助率	10/10					



## 事業評価

事業名	バスツアー造成促進事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>平成26年8月に一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金に変更されたことに伴い、ツアーバス料金が値上がりしたことから、引き続き旅行会社に本県へのバスツアーを支援する必要がある。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・助成実績 57台（平成29年2月末現在）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井の魅力 戦略的プロモーション事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			事業 区分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度 H24 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]								
[事業目的] 北陸新幹線金沢開業効果を活かし、引き続き首都圏・新幹線沿線での情報発信を強化・継続し、福井県の認知度を向上させるとともに、金沢においても情報発信を行い、首都圏から北陸への訪問客を福井へ引き込むことにより、観光誘客を促進する。											
[事業内容] (1) 首都圏等におけるプロモーション [38,927千円] ○「ツーリズムEXPO」への出展 ○首都圏のJR主要駅(約120駅)にポスター掲出 【県観光連盟】 ○JR上野駅における大型広告掲出、出向宣伝、駅ジャック ○JR大宮駅における大型広告掲出、出向宣伝、DINO-A-LIVE ○BCリーグバナー広告(長野県内の球場) ○JR金沢駅コンコース デジタルサイネージによるPR 【県観光連盟】  (2) 現地メディアへの営業活動(5,535千円) ○出向宣伝等に同行する観光宣伝隊の管理・運営、県外イベント会場等へのブース設置によるPR ○イベント・物産展の開催に併せて現地メディアを営業訪問 【県観光連盟】											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		47,990	45,680	51,281	47,777	44,462					
2月現計予算額の推移		44,811	45,583	51,281	47,777						
決算額の推移		43,108	45,402	44,897							
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績	(11,000) 10,344	(12,000) 11,318	(12,000) 12,709	(12,250)	(12,500)			観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人	
	活動指標	広告掲出駅数(駅) 実績	(目標) 5	(2) 2	(2) 2	(2) 2				上野駅、大宮駅	
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、(公社)福井県観光連盟			
予算額	44,462	22,231			22,231	事業実施方法		直営、補助			
						補助率		10/10			

# 事業評価

事業名	福井の魅力 戦略的プロモーション事業		部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖																						
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>北陸新幹線敦賀開業に向け、移動時間の短縮効果が見込まれる首都圏・北陸新幹線沿線地域からの誘客拡大を図るとともに、北陸新幹線のターミナル効果により沿線地域から人が集まっている金沢からの誘客拡大を図る必要がある。</p>																														
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>																										
他県の状況	富山県 東京圏情報発信拠点整備事業 北陸新幹線開業効果活用誘客促進事業 北陸新幹線沿線誘客促進事業 東京圏メディアPR事業 石川県 マスメディア向けプロモーション活動 ファミリー層向け情報発信 いしかわ百万物語展 日本橋・京橋まつり ふるさと祭り東京 首都圏の鉄道事業者とのタイアップによる観光PR	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）																											
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 北陸三県共同観光客誘致拡大事業 （役割分担） 北陸三県共同観光客誘致拡大事業は、JRとのタイアップにより「北陸」として県外にPR。本事業は、本県単独での観光プロモーションを実施		市町との連携状況	・ 出向宣伝等への参加、配布するパンフレットの提供																										
<p>[事業の評価]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 35%;">前年度の実績</th> <th style="width: 30%;">実績を踏まえた29年度の変更点</th> <th colspan="4">事業評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">                     ・ ツーリズムEXPO（9月22日～25日）                      ・ 東京都庁展望台、恐竜イベントへの出展（5月2日～9日）                      ・ 首都圏の主要駅にポスター掲出（6月、7月、11月、12月）                      ・ 上野駅における大型広告掲出および出向宣伝（8月5日～6日）                      ・ 大宮駅における大型広告掲出および出向宣伝（1月13日～14日）                      ・ BCリーグバナー広告（4月～9月）                      ・ 金沢駅コンコースデジタルサイネージ（通年）                      ・ 現地メディアへの営業活動（通年）                 </td> <td></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 拡充</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 縮減</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 終期の見直し</td> <td style="text-align: center;">見直し額</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 継続</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 休止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 整理統合</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価				・ ツーリズムEXPO（9月22日～25日） ・ 東京都庁展望台、恐竜イベントへの出展（5月2日～9日） ・ 首都圏の主要駅にポスター掲出（6月、7月、11月、12月） ・ 上野駅における大型広告掲出および出向宣伝（8月5日～6日） ・ 大宮駅における大型広告掲出および出向宣伝（1月13日～14日） ・ BCリーグバナー広告（4月～9月） ・ 金沢駅コンコースデジタルサイネージ（通年） ・ 現地メディアへの営業活動（通年）		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価																												
・ ツーリズムEXPO（9月22日～25日） ・ 東京都庁展望台、恐竜イベントへの出展（5月2日～9日） ・ 首都圏の主要駅にポスター掲出（6月、7月、11月、12月） ・ 上野駅における大型広告掲出および出向宣伝（8月5日～6日） ・ 大宮駅における大型広告掲出および出向宣伝（1月13日～14日） ・ BCリーグバナー広告（4月～9月） ・ 金沢駅コンコースデジタルサイネージ（通年） ・ 現地メディアへの営業活動（通年）		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																									
		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																										
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																										

## 高速道路網を活用した観光誘客事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	— 年度
			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				□ 県単	□ 補助金				
関連する県の計画等			[ 福井県観光新戦略 ]				□ その他	■ その他				
[事業目的] 若狭さとうみハイウェイ（舞鶴若狭自動車道）、京都縦貫自動車道の全線開通を活かして、関西・中京圏からの誘客を強化する。												
[事業内容] (1) 「海湖と歴史の若狭路」キャンペーンの実施 [4,000千円] 【実行委員会】 嶺南市町等と一体となって、若狭路の観光地やイベントをPRするキャンペーンを実施  (2) NEXCOと連携した誘客キャンペーン等の実施 [1,535千円] ○お国じまんカードラリー ・NEXCO西日本と包括協定を締結する府県の「ご自慢」の観光地を周遊するキャンペーン ○SAでの観光情報発信 ・若狭路（福井県）へ向かう高速道路SAでの観光パンフレット配架 ・フリーマガジン「北陸道楽」への出稿												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		0	32,181	17,177	9,997	5,535	4,982	4,484	27年度： 舞若道全通対策イベント等の完了 28年度： 京セラドーム出向宣伝の完了			
2月現計予算額の推移		5,534	32,181	17,177	9,997							
決算額の推移		5,534	31,210	15,594								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	(目標) (11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人			
		実績 10,344	11,318	12,709								
活動指標	出向宣伝実施箇所 （箇所）	(目標)		(17)	(17)	(17)	(17)	(17)	嶺北地域、京都府・滋賀県、関西・中京ほか			
		実績 4	20	26								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、実行委員会				
予算額	5,535	2,767			2,768	事業実施方法		直営、負担金				
						補助率						

# 事業評価

事業名	高速道路網を活用した観光誘客事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>新たな高速道路網の開通を活かして、関西、中京圏などから自家用車による観光を促進するためには、誘客キャンペーン等を併せて実施することが必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）	市町との連携状況	・実行委員会への参加により、共同でイベント、出向宣伝等を実施 ・お国じまんカードラリーのスポット選定、運営				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・「海湖と歴史の若狭路」キャンペーン（7月～11月） 若狭の海湖をクルーズ船で楽しむキャンペーン、 パンフレット作成、出向宣伝等の実施 ・NEXCOと連携した誘客キャンペーン 高速道路定額乗り放題プラン（7月～11月） お国じまんカードラリー（4月～1月） フリーマガジン「北陸道楽」への出稿（3回）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 「永平寺大野道路」開通記念キャンペーン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区 分	■ 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 H29 年度
関連する県の計画等			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				□ 県単	□ 補助金			
			[ 福井県観光新戦略 ]				□ その他	■ その他			
[事業目的] 中部縦貫自動車道永平寺大野道路の開通により、県内の主要な都市が高速道路によって結ばれることから、記念キャンペーンを展開し、奥越・永平寺エリアなどへの誘客拡大を図る。											
[事業内容] 県、沿線市町が共同し、沿線市町での誘客イベント、誘客宣伝活動などを実施するとともに、恐竜博物館企画展などとも連携した観光誘客キャンペーンを実施 (1) キャンペーンの名称および期間 「永平寺大野道路」開通記念キャンペーン 平成29年3月1日～8月31日 (2) 実施内容 ○イベントの企画・調整、旅行会社等への営業、SA出向宣伝等による情報発信 [1, 226千円] 【実行委員会】 ○記念イベント [3, 247千円] 【実行委員会】 ○高速道路定額乗り放題プラン企画 [3, 427千円]											
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移					6,383	7,900					
2月現計予算額の推移					6,383						
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標)	(11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)			観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人	
		実績	10,344	11,318	12,709						
活動指標	出向宣伝回数(回)	(目標)				(4)	(4)				
		実績									
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、実行委員会				
予算額	7,900	3,950			3,950	事業実施方法	直営、負担金				
						補助率					

## 事業評価

事業名	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>奥越・永平寺エリアと北陸自動車道、舞鶴若狭自動車道との接続によって、沿線市町の観光施設へのアクセスが向上し、時間的・心理的に気軽な移動が可能となることから、キャンペーンを通じて「気軽」に「何度も」訪れてもらうことで、リピーターの確保、観光消費額の増加につなげる必要がある。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>			<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>				
他県の状況			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）		市町との連携状況	・実行委員会への参加により、共同でイベント、出向宣伝等を実施			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・記念キャンペーンオープニングイベント （3月18日～19日） ・高速道路定額乗り放題プラン（3月～）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 泰澄白山開山一千三百年記念事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]									
[事業目的] 平成29年は、泰澄大師が白山を開山（717年）して1300年となることから、泰澄大師や霊峰白山に対する関心と理解を深めるとともに、その魅力を発信し、誘客拡大につなげる。												
[事業内容] 観光プロモーションで活用するためのポスター、チラシの作成 掲載内容： 各団体のイベント情報 発行回数： 2回（春、秋）												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					796	1,728						
2月現計予算額の推移					796							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	（目標） 11,000	（12,000）	（12,000）	（12,250）	（12,500）			観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人			
		実績	10,344	11,318	12,709							
活動指標	ポスター、チラシ 発行回数（回）	（目標）				（2）						
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	1,728	864			864	事業実施方法		直営				
						補助率						



## 事業評価

事業名	泰澄白山開山一千三百年記念事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 本県にゆかりの深い泰澄大師が白山を開山したことから、これにまつわる観光資源を活かして誘客拡大につなげる必要がある。							
[受益者] 福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）				[想定される受益者数] 事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    環白山広域観光推進事業 （役割分担） 環白山広域観光推進事業は、石川県、岐阜県との連携により白山開山1300年を記念した広域観光PR等を実施するもので、本事業における誘客活動やイベント等と連携		市町との連携状況	・共同で出向宣伝等の観光PR活動を実施 ・県、市町で連携してイベント等を実施			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 観光商談会開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖																																														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	— 年度																																													
関連する県の計画等		政策	[ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他																																											
<p>[事業目的]</p> <p>北陸新幹線金沢開業および舞鶴若狭自動車道全線開通を契機に、地域やターゲットに応じた誘客戦略を推進し、さらなる観光客の誘致拡大を図る。</p>																																																									
<p>[事業内容]</p> <p>県内の観光産業関連事業者が、現地の旅行会社のキーマンと商談を行う機会を設定し、本県観光に関する説明（プレゼンテーション）および観光産業関連事業者による個別具体的な商談会を実施                      開催場所： 東京、名古屋、大阪、広島（岡山と交互に開催）</p>																																																									
<p>[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>11,847</td> <td>12,048</td> <td>5,180</td> <td>4,177</td> <td>4,057</td> <td>3,652</td> <td>3,287</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>11,847</td> <td>12,048</td> <td>5,180</td> <td>4,177</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>10,237</td> <td>11,610</td> <td>5,180</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	11,847	12,048	5,180	4,177	4,057	3,652	3,287		2月現計予算額の推移	11,847	12,048	5,180	4,177					決算額の推移	10,237	11,610	5,180														
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																																	
当初予算額の推移	11,847	12,048	5,180	4,177	4,057	3,652	3,287																																																		
2月現計予算額の推移	11,847	12,048	5,180	4,177																																																					
決算額の推移	10,237	11,610	5,180																																																						
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>観光客入込数(千人) (※暦年)</td> <td>(目標) 11,000</td> <td>(12,000)</td> <td>(12,000)</td> <td>(12,250)</td> <td>(12,500)</td> <td>(12,750)</td> <td>(13,000)</td> <td rowspan="2">観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td>10,344</td> <td>11,318</td> <td>12,709</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>県内観光事業者の 商談会参加者数(人)</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td rowspan="2">50名×4会場</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td>178</td> <td>157</td> <td>203</td> <td>174</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 11,000	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人		実績	10,344	11,318	12,709				活動指標	県内観光事業者の 商談会参加者数(人)	(目標)		(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	50名×4会場		実績	178	157	203	174		
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																																	
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 11,000	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人																																																
		実績	10,344	11,318	12,709																																																				
活動指標	県内観光事業者の 商談会参加者数(人)	(目標)		(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	50名×4会場																																																
		実績	178	157	203	174																																																			
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">(公社)福井県観光連盟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>4,057</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4,057</td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>10/10</td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(公社)福井県観光連盟	予算額	4,057				4,057	事業実施方法	補助							補助率	10/10																					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(公社)福井県観光連盟																																																		
予算額	4,057				4,057	事業実施方法	補助																																																		
						補助率	10/10																																																		

## 事業評価

事業名	観光商談会開催事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>本県への観光誘客を促進するため、現地旅行会社の企画担当部門のキーマンに対して定期的に観光情報を提供し、県内の観光事業者との個別具体的な商談の場を設けることが必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）	市町との連携状況	・商談会参加後の共同営業等を実施				
<p>[事業の評価]</p>							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
商談会開催状況 ・東京（5月、県内観光事業者参加者数42人） ・大阪（5月、" 62人） ・名古屋（9月、" 44人） ・岡山（10月、" 26人）		・会議経費を縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 120
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 観光情報メディア発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠 ビジョン	[ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		[ 福井県観光新戦略 ]										
[事業目的] 大手宿泊予約サイトなどメディアとのコラボレーションや連動キャンペーンなどにより、タイムリーな情報を効果的に全国に発信するとともに、来県した観光客に有効な着地情報を提供することにより周遊性を高める。												
[事業内容] (1) 宿泊予約サイトおよび新聞への掲載 [4, 839千円] 大手宿泊予約サイトへの特集ページと、ネットユーザーが少ない年齢層をターゲットとする新聞と連動し、併せてプレゼントキャンペーンにより宿泊へと誘導 掲載時期 : 11月～12月 その他企画 : 宿泊割引クーポン、メルマガ配信  (2) ご当地フリーペーパーの発行 [1, 000千円] 県内の飲食店情報や観光情報を掲載したフリーペーパーを大手旅行会社や市町と共同で制作し、観光客への着地情報発信を強化 発行時期 : 4月(春・夏号)、10月(秋・冬号) 設置場所 : 県内のホテル・旅館等												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位: 千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		11,072	11,332	11,332	7,314	5,839	5,256	4,731				
2月現計予算額の推移		11,072	11,332	11,332	7,314							
決算額の推移		10,873	11,239	11,332								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 11,000	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略: 平成31年目標値 13,000千人			
		実績	10,344	11,318	12,709							
活動指標	活用メディア媒体数 (社)	(目標)		(4)	(3)	(3)	(3)	(3)				
		実績	4	4	4	3						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		(公社)福井県観光連盟				
予算額	5,839				5,839	事業実施方法		補助				
		補助率		10/10								

# 事業評価

事業名	観光情報メディア発信事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>旅行形態が団体旅行から個人旅行にシフトする中、個人旅行者に対しインターネットやフリーペーパー等を通じた観光情報を強化する必要がある。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）	市町との連携状況	・フリーペーパーの紙面を各市町と共同して制作 ・フリーペーパーは各市町のイベント、出向宣伝等でも活用				
<p>[事業の評価]</p>							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・楽天バナー広告、メルマガ（11月～12月） ・リビング新聞掲載（11月） ・るるぶフリー福井発行（4月、10月）		・広告経費の縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,475
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 福井県「越前・若狭」の物産と観光展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	S59 年度	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策	[ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
			[ ]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他		34 年			
[事業目的] 大都市圏で福井の食や観光地等の魅力を消費者に対して直接販売・PRすることにより、県産品の販売促進と観光誘客の拡大を図る。												
[事業内容] 福井県「越前・若狭」の物産と観光展の開催 (1) 開催場所 横浜、大宮、大阪の百貨店(予定) (2) 実施内容 ○観光土産品等の出品 食品：越前がに、若狭ふぐ、焼き鯖、越前そば、焼き鯖寿司の加工品 ほか 工芸品：越前焼、越前漆器、越前打刃物、若狭塗、竹人形、眼鏡 ほか ○観光コーナー、イートインコーナー設置 ○観光宣伝隊等による福井の観光地紹介 ○抽選会(景品：越前がに、若狭ふぐ等)												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		47,065	43,584	28,410	28,410	27,472	24,725	22,253				
2月現計予算額の推移		47,065	43,584	28,410	28,410							
決算額の推移		47,065	43,584	28,410								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	売上高(千円)	(目標)		(150,000)	(150,000)	(150,000)	(150,000)	(150,000)				
		実績	174,605	151,703	110,976							
活動指標	出展者数(社)	(目標)		(150)	(150)	(150)	(150)	(150)				
		実績	167	157	139							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	27,472				27,472	事業実施方法	直営					
						補助率						

# 事業評価

事業名	福井県「越前・若狭」の物産と観光展開催事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖
[事業の必要性・要求の背景] 北陸新幹線や若狭さとうみハイウェイなどの高速道路網を活かして県産品の販路拡大、観光誘客を図るためには、大都市圏において福井の良さや福井に興味を持つ機会を提供し、井県の知名度をさらに上げることが必要である。							
[受益者] 福井県の物産関係事業者等				[想定される受益者数] 150社			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)	市町との連携状況	・各市町の観光PRポスター、パンフレットの掲出 ・観光PRコーナーに市町が参加				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・東京展（京王百貨店新宿店） 平成29年1月26日～31日 ・大宮展（そごう大宮店） 平成29年1月12日～18日 ・大阪展（高島屋大阪店） 平成29年3月1日～6日		・委託経費の縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 938
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 観光まちなみ魅力アップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
[ 事業目的 ]												
伝統的まちなみや地域独自の歴史・文化を活かし、市町等とともに観光地のスケールアップを図る。												
[ 事業内容 ]												
観光拠点整備支援（ハード事業）多くの誘客が見込まれる観光地などのまちなみ整備支援												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・永平寺町 永平寺門前の整備</li> <li>・南越前町 今庄宿の整備</li> <li>・小浜市 小浜西組周辺の整備</li> </ul>												
補助率 県 3 / 10（国 4 / 10 市町 3 / 10）												
[ 予算額の推移等 ] <span style="float: right;">（単位：千円）</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		205,605	797,021	569,997	354,983	198,043			29年度： あわら市、若狭町が事業完了			
2月現計予算額の推移		110,548	585,596	317,142	336,588							
決算額の推移		63,919	564,432	291,197								
[ 成果指標等の推移 ]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	（目標）	(11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)			観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人		
		実績	10,344	11,318	12,709							
活動指標	事業採択（件）	（目標）				(13)	(3)			ハード事業3市町		
		実績	19	13	14	9						
[ 財源内訳・事業主体等 ]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		市町等				
予算額	198,043				198,043	事業実施方法		補助				
						補助率		3 / 10				



## 事業評価

事業名	観光まちなみ魅力アップ事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖																					
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>観光誘客のためには、核となる観光施設整備および観光地の魅力づくりが必要である。</p>																												
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>																								
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名      目玉となる観光地づくり事業 （実績） ・平成21年度～23年度に実施（3か所）																									
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名      周遊・滞在型観光推進事業 （役割分担） 誘客の核となるスポット（点）を整備する本事業に対し、周遊・滞在型観光推進創出事業は複数エリアをまとめた「面」としての整備を実施		市町との連携状況																									
<p>[事業の評価]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 35%;">前年度の実績</th> <th style="width: 30%;">実績を踏まえた29年度の変更点</th> <th colspan="3" style="width: 35%;">事業評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">                     ・観光拠点整備支援（ハード事業）                      あわら市、若狭町、永平寺町、南越前町、小浜市                      ・観光魅力づくり推進（ソフト事業）                      2016東海・北陸B-1グランプリin坂井実行委員会、                      福井市、一般社団法人大野市観光協会、                      株式会社まちづくり小浜                 </td> <td></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 拡充</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 縮減</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 終期の見直し</td> <td style="text-align: center;">見直し額</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 休止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 整理統合</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価			・観光拠点整備支援（ハード事業） あわら市、若狭町、永平寺町、南越前町、小浜市 ・観光魅力づくり推進（ソフト事業） 2016東海・北陸B-1グランプリin坂井実行委員会、 福井市、一般社団法人大野市観光協会、 株式会社まちづくり小浜		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価																										
・観光拠点整備支援（ハード事業） あわら市、若狭町、永平寺町、南越前町、小浜市 ・観光魅力づくり推進（ソフト事業） 2016東海・北陸B-1グランプリin坂井実行委員会、 福井市、一般社団法人大野市観光協会、 株式会社まちづくり小浜		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																							
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																								
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																								

## 周遊・滞在型観光推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	■ 政推枠	ビジョン	[ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度	H34 年度
関連する県の計画等		政策	[ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	■ 補助金		経過年数		
			[ 福井県観光新戦略 ]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他		2 年			
[事業目的] 複数の市町が連携した周遊・滞在型観光を推進することにより、北陸新幹線敦賀開業や中部縦貫自動車道全線開通に向け、さらなる誘客拡大やリピーターの確保を図る。												
[事業内容] (1) 市町等が実施するソフト事業に対する支援 [40,000千円] エリアの魅力創出、周遊・滞在型観光の推進に資する新規・拡充事業（次年度以降も継続実施するもの）に対して支援する。 ※29年度に市町等（6エリア）が実施を検討しているソフト事業 歴史・文化、食などをテーマとする周遊観光クーポンや二次交通の充実等による周遊促進事業 など  (2) 新たな観光商品開発等 [3,631千円] 観光商品の企画段階から、観光のトレンド情報を持つ旅行会社や専門家のアドバイスを現地で受けることにより、集客力がある商品の開発と民宿等への宿泊拡大を図る。												
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					27,000	43,631	403,631	403,631				
2月現計予算額の推移					27,000							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数（千人） （※暦年）	(目標) (11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	(13,000)	観光新戦略：平成31年目標値 13,000千人			
		実績 10,344	11,318	12,709								
活動指標	ソフト支援採択数（事業）	(目標)				(12)	(12)	(12)	2事業×6エリア			
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、市町、観光団体等				
予算額	43,631				43,631	事業実施方法		直営、補助				
						補助率		ソフト1/2、ハード3/10				

## 事業評価

事業名	周遊・滞在型観光推進事業	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖		
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>これまで県、市町で進めてきた観光地のスケールアップを活かすとともに、複数市町が連携したハード、ソフト事業を支援することにより、県内における滞在時間の延長、周遊性向上により一層つなげる必要がある。</p>									
<p>[受益者]</p> <p>福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>事業所数：5, 477（平成26年経済センサス）</p>					
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名      観光まちなみ魅力アップ事業 (実績) ・平成24年度～29年度      ハード、ソフト事業に対して支援						
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)		市町との連携状況						
<p>[事業の評価]</p>									
前年度の実績			実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
						<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 六呂師高原スポーツ・体験観光促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	観光振興課	課長名	高嶋 巖																																					
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [ 元気な産業 ]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H29 年度																																				
関連する県の計画等		政策 [ 高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略 ]			<input type="checkbox"/> 県単		□ 補助金	<input type="checkbox"/> その他																																								
		[ ]			<input type="checkbox"/> その他		□ その他																																									
<p>[事業目的]</p> <p>中部縦貫自動車道永平寺大野道路の全線開通を契機として、六呂師高原周辺を奥越の周遊観光拠点として整備し、自然やスポーツ等の体験による観光客の誘致拡大と地域の活性化を図る。</p>																																																
<p>[事業内容]</p> <p>六呂師高原スキー体験施設の整備                      &lt;整備スケジュール&gt;                      28年度： スキーエリア（Tバーリフト）、そりエリア、休憩所等整備                      29年度： 夏スキー用人工ゲレンデ整備</p>																																																
<p>[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">112,861</td> <td style="text-align: right;">150,363</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">112,861</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移				112,861	150,363				2月現計予算額の推移				112,861					決算額の推移								
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																								
当初予算額の推移				112,861	150,363																																											
2月現計予算額の推移				112,861																																												
決算額の推移																																																
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標 六呂師高原の観光客入込 数(人)(※暦年)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">(220,000)</td> <td></td> <td></td> <td>平成31年目標値 280,000人 (平成27年観光客入込数の70%増)</td> </tr> <tr> <td>活動指標 スキー体験エリアの整備 (箇所)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">(1)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標 六呂師高原の観光客入込 数(人)(※暦年)					(220,000)			平成31年目標値 280,000人 (平成27年観光客入込数の70%増)	活動指標 スキー体験エリアの整備 (箇所)					(1)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																								
成果指標 六呂師高原の観光客入込 数(人)(※暦年)					(220,000)			平成31年目標値 280,000人 (平成27年観光客入込数の70%増)																																								
活動指標 スキー体験エリアの整備 (箇所)					(1)																																											
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 15%;">国庫</th> <th style="width: 15%;">起債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 5%;">県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: right;">150,363</td> <td></td> <td style="text-align: right;">135,000</td> <td></td> <td style="text-align: right;">15,363</td> <td>事業実施方法</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県	予算額	150,363		135,000		15,363	事業実施方法	直営							補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県																																									
予算額	150,363		135,000		15,363	事業実施方法	直営																																									
						補助率																																										

## 事業評価

<b>事業名</b> 六呂師高原スポーツ・体験観光促進事業	<b>部局名</b>	観光営業部	<b>課名</b>	観光振興課	<b>課長名</b>	高嶋 巖
<b>[事業の必要性・要求の背景]</b> 六呂師高原周辺を奥越の周遊観光拠点として整備するためには、六呂師高原内の各地域資源が一体となって「通年型・滞在型の体験学習・スポーツエリア」を実現する必要がある。						
<b>[受益者]</b> 六呂師高原を訪れる観光客			<b>[想定される受益者数]</b> 161,000人（平成27年）			
<b>他県の状況</b>			<b>前事業の有無・実績</b>	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）		
<b>関連事業の有無・役割分担</b>	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （役割分担）		<b>市町との連携状況</b>			
<b>[事業の評価]</b>						
<b>前年度の実績</b>		<b>実績を踏まえた29年度の変更点</b>		<b>事業評価</b>		
スキーエリア（Tバーリフト）、そりエリア、休憩所等整備 平成28年12月完成				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し 見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他